

市報

やまぐち



おでませ! 山口国体

あと 638 日



おでませ! 山口大会

あと 659 日



<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>



<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>



koho@city.yamaguchi.lg.jp

進んでいます。
協働によるまちづくり

P.3

クッキング保育
「せんせい、豚汁おいしいね」
山口保育園

2010 1.1
January
No.102



山口市議会議長 浅原利夫

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げますとともに、平素から市議会へご理解、ご協力を賜っておりますことに心よりお礼申し上げます。

新年を迎える議員一同新たな決意のもと、市民福祉の向上に全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、地方分権の進展により議会の役割や責務が一層重要性を増している中、本市議会では昨年3月定例会において、県内では初となる議会基本条例を全会一致で可決、制定いたしました。

この条例は、行政運営に対する監視・評価や政策立案といった議会の機能を十分に發揮しその責任を果たしていくため、議会の基本的事項を定め、役割や責任を明らかにしたものでございます。

阿東町との合併により市域が一段と広くなります新市のものと、この議会基本条例を市民の皆様と市議会をしっかりとつなぐ条例にしていくとともに、安心して暮らすことができる市政の推進のため、市民の目線に立ち、山積する課題に対応してまいりたいと考えております。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、この一年が市民の皆様にとりまして幸多い年でありますよう、心からお祈りいたしまして新年のごあいさつといたします。

謹賀新年



山口市長 渡辺純忠

すがすがしい新春を迎え、市民の皆様に謹んで新年のお喜びを申し上げますとともに、平素から市政に多大なご理解とご協力を賜っておりますことに、心から感謝申し上げます。

先の選挙で、引き続き、市政をお預かりさせていただくことになりました。市民の皆様に「ここに住んでよかった、これからも住み続けたい」と実感していただけるまちづくりを力強く進めてまいる所存でございます。

私は新年を迎えるにあたり、本年を、これまで着実に培ってきたまちづくりの「計画」を確実に、そしてスピード感をもって「実行」に移していく年にしてまいりたいと考えております。中でも、山口市総合計画に掲げる「広域県央中核都市」、この実現に向けた取り組みを加速させてまいりたいと考えております。特に意を強くしておりますのが、「広域県央中核都市」の拠点となる山口・小郡の都市核の基盤づくりと、それを取り巻く「地域内分権」を尊重した地域づくりでございます。

私は、市民の皆様の負託に応え、市民の皆様と一緒にになって汗をかき、「たしかな未来を確実に」市民の皆様にお届けできるよう、まちづくりに全力を注いでまいる決意でございます。

今後とも、市民の皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸多い年となりますことを祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。



これまで

協働によるまちづくりを推進するための 体制整備に 取り組んできました

市民のみなさんと行政との協働によるまちづくりを進めるために必要な条例や
地域交流センターの設置などに取り組み、基本的な体制が整いました。

「市協働のまちづくり条例」の施行と「市協働推進プラン」の策定

市では、「まちづくりの主役は市民である」という考え方のもと、市民のみさんの参加と協働によるまちづくりを推進するための基本ルールとなる「市協働のまちづくり条例」を市民のみさんと協働で作り上げ、平成21年4月に施行しました。

またこの条例の施行に併せて、協働によるまちづくりを推進するための基本的な考え方や具体的な進め方を定めた協働のガイドラインとなる「市協働推進プラン」を策定しました。

地域交流センターの設置

これまで公民館が担ってきた生涯学習・社会教育機能に、地域のみなさんの地域づくり活動を支援する機能や、地域コミュニティや市民活動団体などの活動の拠点としての機能を加え、地域づくりの拠点施設として、地域交流センターを平成21年4月に市内20地域に設置しました。

条例の実効性を確保し、適切な運用状況を市民の目線で見守るとともに、市の進める「協働によるまちづくり」に対する意見や提言をいただくため、「市協働のまちづくり推進委員会」を平成21年4月に設置しました。

「市協働のまちづくり推進委員会」の設置



市職員の意識改革

市では各所属の中堅職員を「協働推進員」に任命し、所属内の職員に対する「協働」についての意識啓発や「市協働推進プラン」の推進と周知を図りながら、「協働によるまちづくり」を積極的に推進するための市職員の意識改革を行っています。

地域コミュニティ活動や 市民活動に対する支援

- ・ ガンバルド地域特別支援交付金・ガンバル地域コミュニティ支援交付金
- ・ 「地域づくり協議会」や自治会・町内会などを対象に、地域の課題解決に向けた自主的で持続的な活動に対する交付金を創設しました。
平成21年度は、ガンバルド地域特別支援交付金は13団体、ガンバルド地域コミュニティ支援交付金は16団体が交付を受けました。
- ・ 市民活動促進事業交付金
主に市民活動団体を対象に、市民による自主的で持続的な公益活動に対する交付金を創設しました。
平成21年度は、7団体が交付を受けました。

進んでいます。協働によるまちづくり

～「個性豊かで 活力のある 自立した地域社会の実現」に向けて～

市では「まちづくりの主役は市民である」という考え方のもと、市民のみなさんと行政の協働によるまちづくりを進めています。これまでとこれからの取り組みをご紹介します。

■問い合わせ 市協働推進課（☎083-934-2965）



「協働によるまちづくり」とは？



市民のみなさんと行政、そして市民のみなさん同士が、お互いをパートナーとして、同じ目標に向かって、共に考え、協力し合い、住み良い豊かな地域社会を目指して取り組むことをいいます。

「協働によるまちづくり」のイメージ

市民活動団体

NPO法人など、営利を目的としない社会貢献活動を、組織的・継続的に行う団体



図書館と友だちの会・秋穂
※詳しくは7ページに紹介

地域コミュニティ

自治会など、地域住民が自主的に参加し、住み良い地域社会をつくるための集団



嘉川自治連合会
※詳しくは6ページに紹介

協働

地域・社会の
課題の解決

協働

協働

行政

●役割

- 効率的で質の高いサービスの提供、分かりやすい組織運営、職員の意識改革など
- 市民のみなさんの多様な意見が反映されるよう、市政への参画機会の確保
- 計画の立案から実施、評価までの過程を説明



事業者
教育機関

これから

協働によるまちづくりが 実践の段階に移ります

地域のみなさんに身近な施設である、地域交流センターの機能をより一層強化することで、地域に根ざした協働によるまちづくりを加速させます。

地域の個性を生かした 「やまぐち式協働のまち づくり」へ

市内には20の地域があり、各地域が多彩な歴史・文化と地域資源を有しています。

各地域の個性と自主性が最大限尊重される地域づくりを進めるために、市民のみなさんと行政とが目標を共有し、共に考え取り組んでいく仕組みを整えます。

そのために、地域のことは地域で決定できる「地域内分権」を加速させ、地域の実情に応じた、きめ細やかな対応を行う「やまぐち式協働のまちづくり」を進めていきます。

地域交流センターの 機能強化

より一層地域のみなさんに愛され、しっかりと機能する地域交流センターを目指し、地域交流センターの「地域づくり活動支援機能」の強化に取り組みます。

地域交流センター職員が、身近な地域課題の解決に向けて「地域づくり協議会」に積極的にかかり、地域の目線でみなさんと共に考え、地域の力を最大限に引き出しながら、みなさんと共に地域づくりに取り組みます。

市職員の地域づくり 活動への参加

全庁的に、市職員の地域づくり活動への参加を奨励する制度を整備します。

市職員一人ひとりが、自発的に自ら得意分野を生かして、居住する地域やゆかりのある地域の一員として、地域づくり活動にこれまで以上に積極的にかかわっていきます。

地域づくりへの 支援の充実

現在、各地域では「地域づくり協議会」を中心として、地域の特色を生かした地域づくりが進められており、市では、その組織運営や活動に対しても必要な支援を行っています。

今後は、「地域づくり協議会」の活動をさらに支援するため、各地域に交付している交付金・補助金を、整理・統合し、使途の自由度を高めるとともに、必要な拡充を行います。



個性を生かした
地域づくりが、
さらに進んでい
くのね。

協 働 のまちづくり講演会開催

市民のみなさんに、これからまちづくりを考えてもらうきっかけづくりとして、「協働のまちづくり講演会」の開催を予定しています。

- 日時 2月27日（土）13時30分～15時30分
- 場所 ニューメディアプラザ山口（熊野町1-10）
- 演題 「地域の個性を活かしたまちづくり
～やまぐち式協働のまちづくり～」
- 講師 加藤哲夫氏（せんだい・みやぎNPOセンター
代表理事）

総力取材!

まちづくりの現場

市内では地域コミュニティや市民活動団体などさまざまな主体による自主的なまちづくりが行われています。

ここでは、市民のみなさんの自発的な活動の様子を紹介します。



嘉川清掃の日

「清掃活動をして、美しいまち嘉川にしよう！」
嘉川地区環境美化推進事業委員会

治連合会は、自治会だけのまとまりではなくて、老人クラブやPTA、婦人会などさまざまな団体で構成され、連合会に入っているそれぞれの団体は、それぞれの目的のために活動しています。防犯パトロールなど、全体として活動することもありますし、子どもの見守り活動（PTA、見守り隊が参加）など、関係のある団体が集まって活動することもあります。

この、地域で活動する各種団体が連携・協力していくという考え方は、「市協働のまちづくり条例」ができ、地域づくり協議会の考え方ができる前から嘉川地域において実践してきたことなんです。それもせません。先進的だといえるか

嘉川自治連合会
佐光邦靖会長



嘉川自治連合会
佐光邦靖会長

地域の一体感の醸成



嘉川地区環境美化
推進事業委員会
蔵本豪男会長

思いを共有しようということを大きな目標として考えています。前回は老人を中心の活動でしたが、今回は中学生が協力してくれたことがあります。

がうれしいです。これまで、目標実現のため、具体的な取り組みを考えてきました。今まで、あいさつに取り組んできて、今回は、環境に関する活動ということで、体を使って感じるということに取り組みました。さあ次は何をしていくか、みんなでアイデアを出し合って頑張っていきたいです。

地域づくりの推進の一つとして今回の清掃があります。民意を結集するきっかけとなる、自主的な活動として位置付けています。そもそもこの清掃活動は、昨年、嘉川の地域活動にと始めたものです。設定した3拠点に集合し、各自清掃活動をします。

地域住民の環境への意識の向上のため活動し、清掃をしてきれいにするのではなく、清掃をしなくて汚くならないまちにすることが目標です。

清掃活動自体はすごい活動ではないけれど、協働して自主的なまちづくりをするという意識を高められたらと考えています。

今回の活動について



交付金の使い道は？

今回、ガンバル地域特別支援交付金を活用し、チョッキとのぼりを購入しました。これらは、他の人に地域住民みんなで活動していることをPRするために、また着ている人も自分がまちをきれいにしているという気持ちになり、同じ意識を持って活動してもらうために用意しました。初めは、こういった物品をそろえていく段階と考え、次の段階としては、実際の活動内容に交付金を生かしていきたいと考えています。市の交付金制度は、こういった地域の実情に合わせて活用できるところがいいと思います。



地域コミュニティ

～地域内の連携
地域の総合力の強化～

【環境美化推進事業】
嘉川清掃の日
嘉川自治連合会（嘉川地域づくり協議会）

／清掃活動をして、美しいわがまち嘉川にしよう／

【ガンバル地域特別支援交付金事業】
嘉川自治連合会について

市民活動団体

~ テーマのある
自発的な公益活動 ~

市民活動促進事業交付金事業

講演会「おじいちゃんの出番！ 絵本で楽しむ孫育て」

講師 草谷桂子氏（トモ工文庫主宰／絵本・児童文学作家）

主催 図書館と友だちの会・秋穂



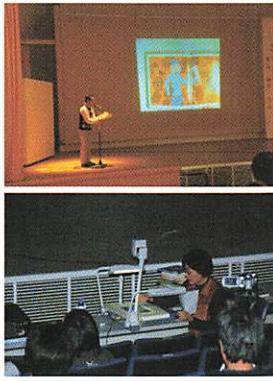
【読み聞かせの方】
「どんな絵本があるか」
子どもが好むのは、リズムを大切にしたもの、繰り返しものの絵本です。その他、さまざまな切り口、視点で描かれる絵本があります。

子どもは文章を読みますが、そ

と接する中で感じることは、子どもは本が好きということです。初めは本に関心のない子でも、読み聞かせるうちに、聞くようになり、何らかのいい影響を受けるようになります。

講演内容の一部を紹介します

講師紹介 草谷桂子さん
静岡市在住。家庭文庫トモ工文庫を主宰する傍ら、童話、エッセイなどの創作に励む。日本児童文学者協会、童話創作グループ「かしの木」に所属。



お父さんによる朗読も行われた講演会の様子



講演会終了後の様子

講演を聞いた方の感想

- 理解が深まりました
 - 孫に会いに行きたくなりました
 - 絵本を読んであげたくなりました
- など

テーマを持った活動

普段は秋穂地域を中心に活動をしていますが、今回の活動のように、地域の枠を越えて、本、読書の大切さ、素晴らしさを認識してもらい、絵本を仲立ちにして子どもを育てていくことに関心をもってもらうといったテーマをもった活動もしています。



図書館と友だちの会・秋穂 原田洋子代表

原田代表に聞きました！

活動目的・内容について

平成22年度開館予定の秋穂図書館の利用の活性化を願って、図書館に対する理解を深めようと活動しています。利用者の立場から行政に対して意見・要望を提出してきました。ボランティア活動のスキルアップも図っています。

今後の活動については？

いよいよ秋穂図書館が開館しますので、今後は、利用者の視点に立って、新しい図書館が地域になじんだものになるためにどんな利用の方法があるのかを学んでいきたいと思っています。



お知らせ

記号例 申 申し込み 回 問い合わせ

山口総合支所	〒753-8650
小郡総合支所	〒754-8511
秋穂総合支所	〒754-1192
阿知須総合支所	〒754-1292
徳地総合支所	〒747-0292

亀山町2-1	083-922-4111
小郡下郷609-1	083-973-2411
秋穂東6570	083-984-2121
阿知須2743	0836-654-1111
徳地堀1744	0835-521-1112

亀山町2-1	083-922-4111
小郡下郷609-1	083-973-2411
秋穂東6570	083-984-2121
阿知須2743	0836-654-1111
徳地堀1744	0835-521-1112

申問 1月15日(金)～29日(金)の間に、市管財課(☎083-934-2956)にて入札案内書を1月4日(月)～29日(金)の間に配布

「書きそんじハガキ」の回収にご協力ください

新型インフルエンザのワクチン接種について

中学生に相当する年齢の方が、保護者の同伴を伴わずにワクチンを接種する場合は、同意書が必要です。

詳しくは、実施医療機関、または市保健センターへお問い合わせください。

回 問い合わせ
(☎083-922-2666)

防災とボランティアについて考えましょう

1月17日は「防災とボランティアの日」、1月15日～21日は「防災とボランティア週間」です。

これは、平成7年1月17日の阪神・淡路大震災で活躍した防災ボランティアが、より広く認識されるよう創設されたものです。

防災展示会

期間 1月15日(金)～21日(木)
場所 山口総合支所1階市民ホール

内容 非常食や非常持ち出し袋の展示、
豪雨による山口市の被害状況等の
展示

回 問い合わせ
(☎083-934-2723)

市所有地の一般競争入札による売り払い

■ 売払予定地／面積 小郡下郷字下中領301番1／107.8坪、小郡下郷字戸敷258番10／30.07坪

■ 現地説明 1月15日(金)10時～11時
回 入り口日時 2月5日(金)10時(30分前から受付)

■ 入札場所 山口総合支所第8会議室
■ 保証金 入札金額の5%以上に相当する額(入札開始前に預かります)

県警年頭視聞式

日時 1月5日(火)14時～15時10分
場所 さきづら公園多目的ドーム
内容 警察部隊の行進、県警察音楽隊によるドリル演奏

回 問い合わせ
(☎083-9333-0110)

表紙写真から
クッキング保育
「せんせい、豚汁おいしいね」



昨年12月4日

市立山口保育園で行った「クッキング保育」の様子です。園の畑で収穫したさつまいもや地域で採れた旬の野菜を使い、自分で料理した豚汁に、子どもたちの瞳も輝いていました。

市内認可保育所では、積極的に「食育」に取り組んでいます。「食育」は、次代を担う子どもの健康な心と体を育みます。

山口保育園においては、園児にとって「安全・安心・愛されている」という保育環境を心掛け、保育士、給食調理員が連携して保育を実施しており、園児たちは、笑顔あふれる生活をしています。また保育所は、保護者のみなさんの子育ての悩みや不安等の相談に乗り、一緒に考えていく場でもあります。地域に開かれた保育園を目指して取り組んでいますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

回 問い合わせ
市児童家庭課
(☎083-934-2798)